



ストレスチェックシステム 運用マニュアル

全体の流れ

2016年7月8日
有限会社奥進システム

目次

1. システム概要	1
1.1. 動作環境	1
1.1.1. OS (基本ソフトウェア)	1
1.1.2. ブラウザソフトウェア	1
1.1.3. PDF 形式ファイルの閲覧ソフトウェア	1
1.2. 注意事項	2
2. ストレスチェックの流れ	3
2.1. 事前準備	3
2.2. ストレスチェック	4
2.3. 医師面接	5
2.4. 集団分析	6
2.5. 実施状況報告	6

1. システム概要

本システムは、労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度事業を浸透させるため、ストレスチェックの受検、高ストレス判定、個人のストレスプロフィール・職場ごとの健康リスクを評価する仕事のストレス判定図の出力、医師面接の内容の記録を行うものです。

本マニュアルでは、本システムである ICT の仕組みを利用してストレスチェックを実施する場合の、全体の流れを説明しています。

1.1. 動作環境

本システムは、以下の環境での動作を推奨しています。

1.1.1. OS (基本ソフトウェア)

Windows7、Windows8、Windows10、Mac OS X 10.4 以降

1.1.2. ブラウザソフトウェア

Internet Explorer インターネットエクスプローラ 11.x

FireFox ファイアーフォックス 最新版

Safari サファリ 最新版

Google Chrome グーグルクローム 最新版

Microsoft Edge マイクロソフトエッジ 最新版

1.1.3. PDF 形式ファイルの閲覧ソフトウェア

本システムでは PDF 形式ファイルを利用します。

PDF 形式ファイルの閲覧には、Adobe 社の PDF 閲覧ソフト (無料) Adobe Acrobat Reader をインターネットからダウンロードしてインストールしておいてください。

以下の URL からダウンロードとインストールができます。

<https://get.adobe.com/jp/reader/>

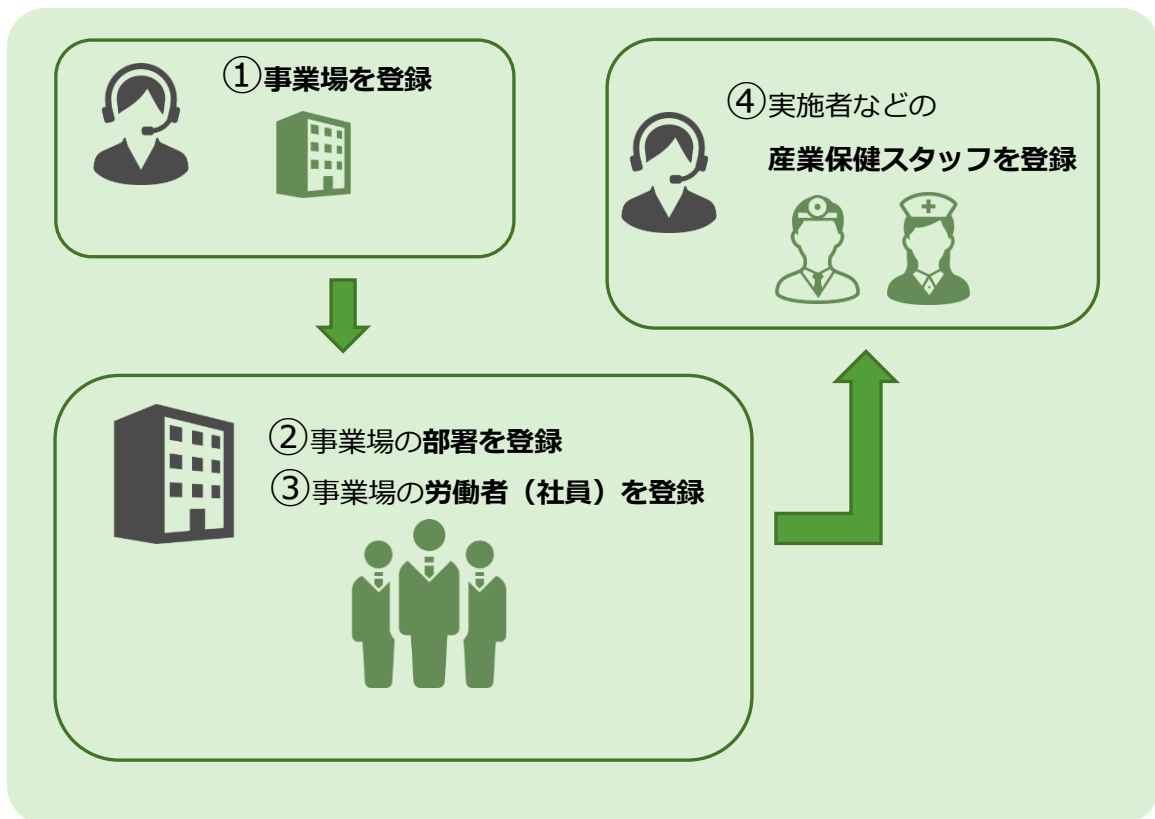
1.2. 注意事項

- 本システムは、パーソナルコンピューターまたはタブレット端末での利用を想定しております。スマートフォンではご利用いただけません。
- 個人情報漏えい防止のため、システムのログイン時に使用する ID とパスワードの保管・取り扱いには十分注意してください。
- 本システムを利用して出力した PDF 形式ファイルは、記載されている情報を取り扱う権限があるユーザーによってのみ利用されるようにし、保管には十分注意してください。

2. ストレスチェックの流れ

2.1. 事前準備

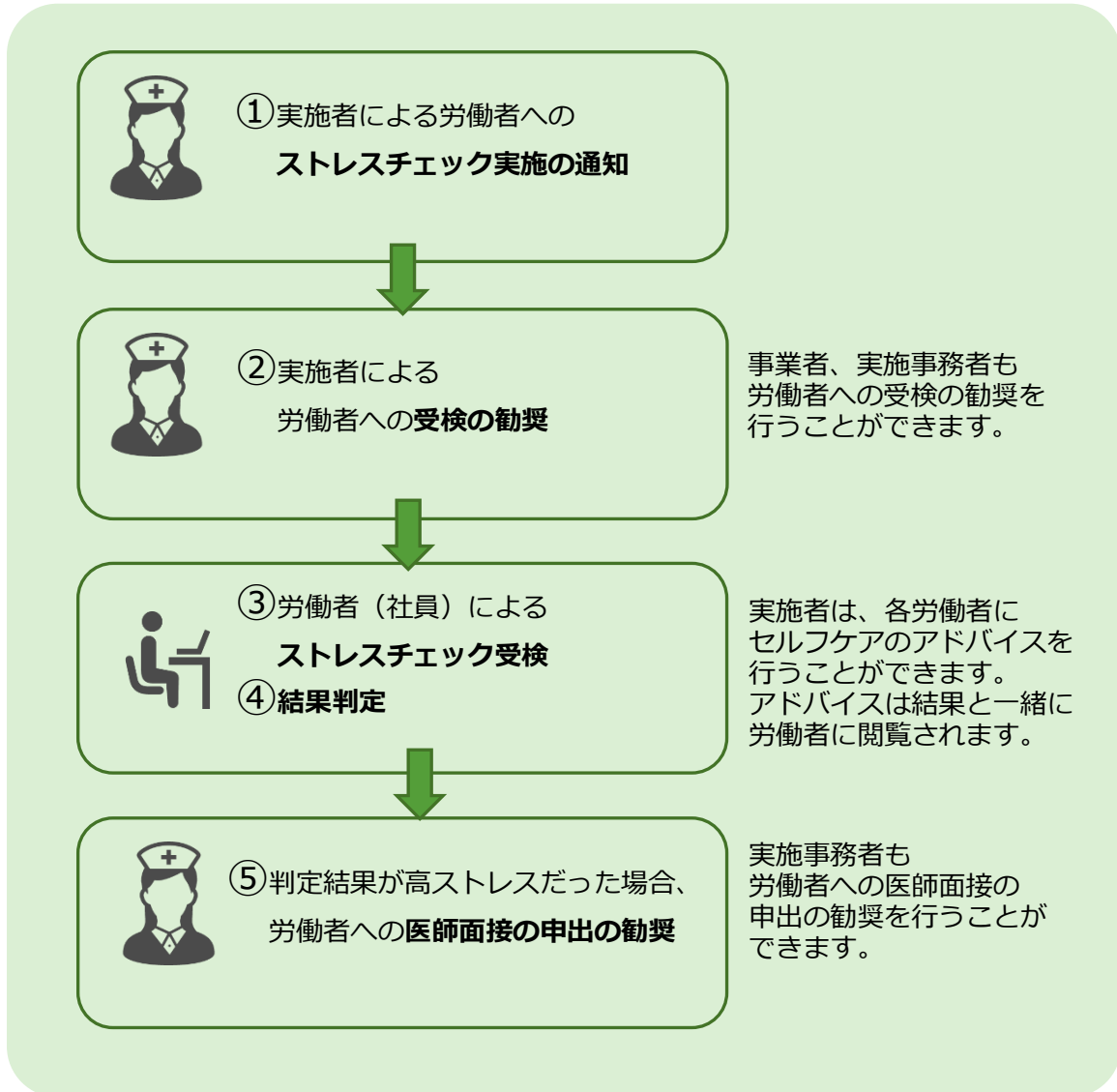
ストレスチェックを実施する事前準備として、あらかじめ必要な情報を各担当者がシステムに登録を行います。



	担当者	入力内容
1	委託業者 (有限会社奥進システム)	システムを利用する事業場（会社）を登録します。
2	事業場の事業者	ストレスチェックを実施する部署を登録します。 (部署ごとで実施する場合のみ)
3		ストレスチェックを受検する労働者（社員）を登録します。
4	委託業者 (有限会社奥進システム)	ストレスチェックに関わる産業保健スタッフを登録します。この時、実施代表者・共同実施者などの体制を併せて登録します。

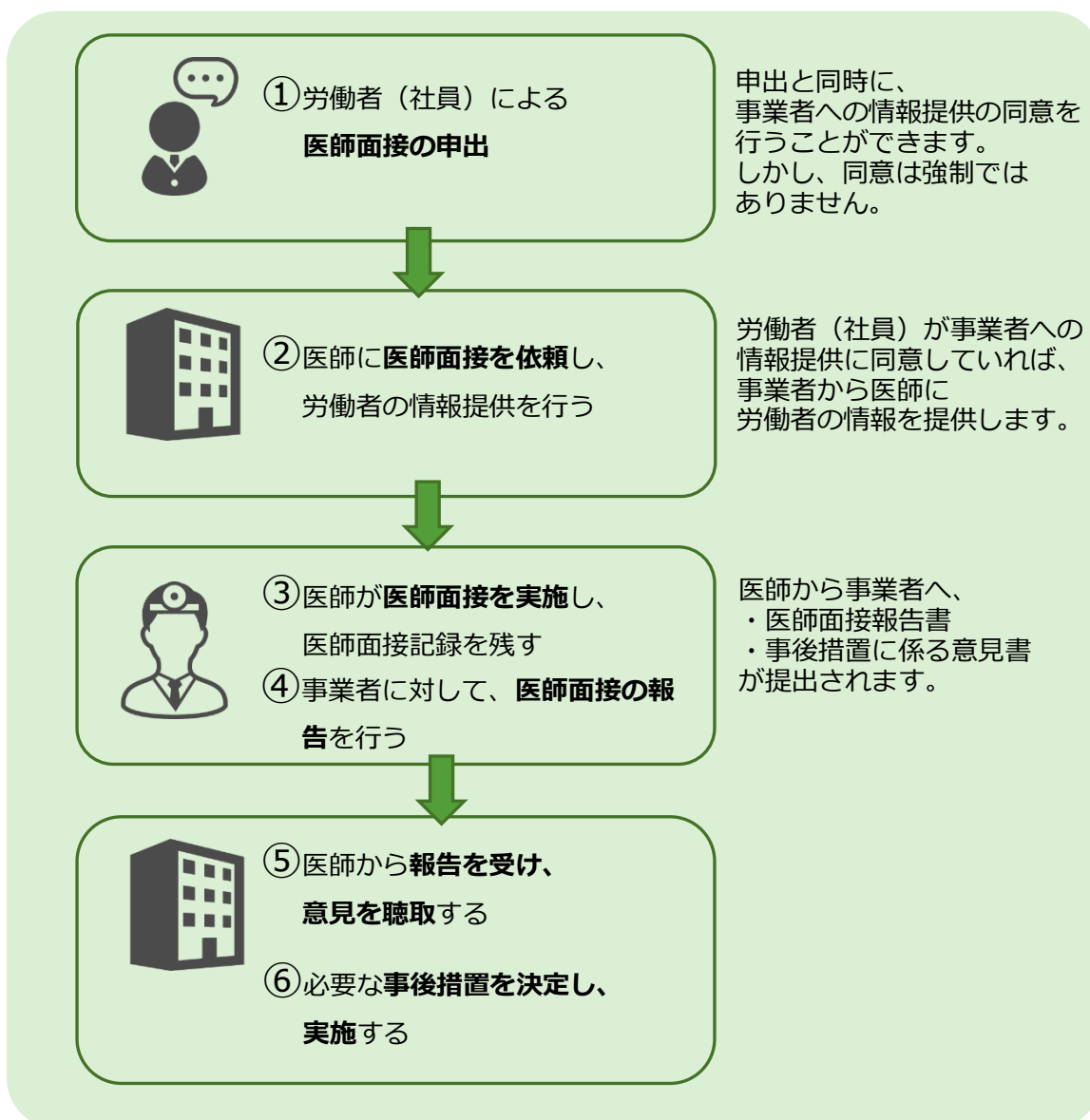
2.2. ストレスチェック

事業場全体または部署ごとに、ストレスチェックを実施します。



2.3. 医師面接

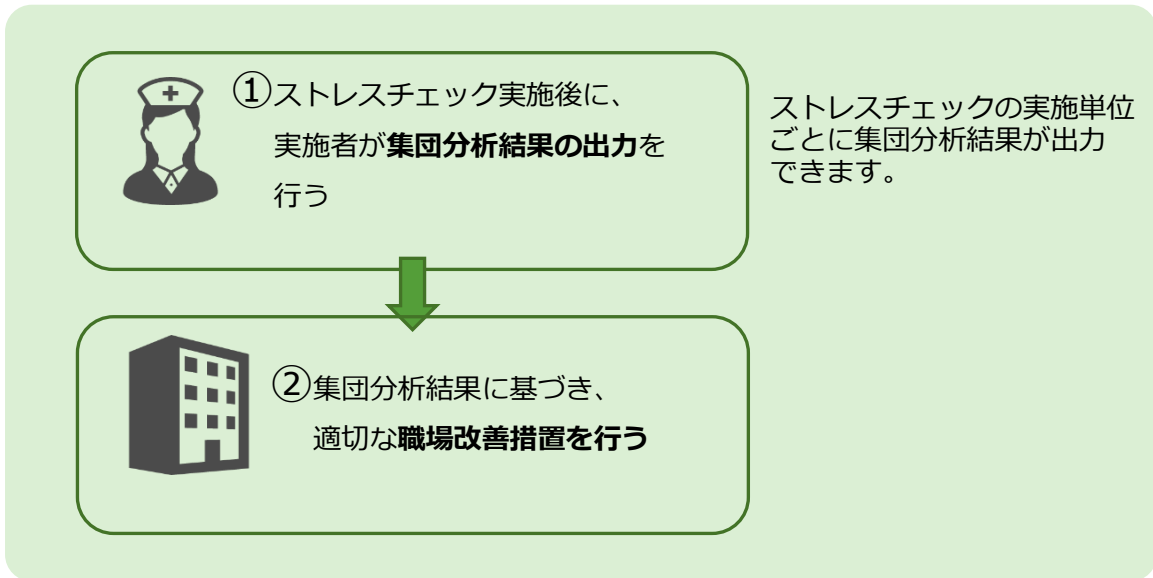
高ストレスと判定された労働者（社員）から医師面接の申出があった場合、事業者はそれを実施します。



2.4. 集団分析

集団分析は、ストレスチェックを受検した事業場または部署の合計人数が10人を超えた場合に、全員の結果を集計したものです。

受検者数が10人未満の場合は出力されません。



2.5. 実施状況報告

事業者は、ストレスチェックの実施終了後に、所轄労働基準監督署に実施状況報告書を提出します。

